平成 25 年 5 月 30 日

各　位

会社名　　三菱重工業株式会社
代表者　　取締役社長　宮永　俊一
（コード番号　7011）
上場取引所　　東　大　名　福　札
問合せ責任者　社長室広報部長　中山　明彦
（TEL03-6716-3111）

当社舶用機械・エンジン事業の会社分割による連結子会社への承継に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社が営む舶用機械・エンジン事業を、当社の 100%出資子会社であるＭＨＩディーゼルサービスエンジニアリング株式会社（以下、「ＭＨＩ－ＤＳＥ」という。）に承継させる会社分割を行う方針を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．会社分割の目的

舶用機械・エンジン市場は、中国をはじめとする新興国経済の成長を背景に急拡大しましたが、2008 年の世界的な金融危機以降、市場は急速に収縮して、足元では非常に厳しい環境に至っています。このような事業環境の下、当社がこれまで推進してきた、省エネ・環境対応を重視したプロジェクトや、海外アライアンスの展開などの諸施策の一段の強化や更なるスピード化が必要だと判断し、当社は、平成 25 年 10 月 1 日付で、舶用機械・エンジン事業を簡易吸収分割により、当社の 100%出資子会社であるＭＨＩ－ＤＳＥに承継させる方針を決定いたしました。

なお、詳細につきましては、別添のニュースリリースをご参照ください。

２．会社分割の要旨

(1)分割する事業内容

舶用機械・エンジン事業並びにこれに付帯する事業。

(2)承継会社の概要

名　　称	ＭＨＩディーゼルサービスエンジニアリング株式会社
所　在　地	神戸市兵庫区和田崎町 1 丁目 1 番 1 号
代表者の役職・氏名	代表取締役社長　齊藤　宏
事　業　内　容	舶用、定置用、車両用ディーゼルおよび舶用機器、荷役運搬機械、空気制御装置並びにその関連機器の設計並びにアフターサービス業務
資　本　金	25 百万円
従　業　員　数	40 名（平成 25 年 4 月 1 日現在）
売　上　高	2,512 百万円（平成 25 年 3 月期）
大株主及び持株比率	三菱重工業株式会社　100%

(3)会社分割の日程（予定）

取締役会決議	平成25年7月下旬
契約締結日	平成25年7月下旬
実行予定日（効力発生日）	平成25年10月1日

(4)その他

詳細につきましては、決定次第お知らせいたします。

3．今後の見通し

本件分割による当社業績への影響は、連結、個別ともに軽微です。

以　上

別添

平成 25 年 5 月 30 日
三菱重工業株式会社

舶用機械・エンジン部門を事業会社化
俊敏で強靭な事業体制を構築して、グローバル展開を加速

三菱重工業は 10 月 1 日付で、舶用機械・エンジンの事業会社を発足させる方針を決定しました。これまで以上に俊敏で強靭な事業体制を構築することによってグローバル展開を加速し、当社ブランド製品の世界シェアアップをはかるのが狙いです。

新事業会社は、本社（長崎）と、長崎、神戸、東京の 3 つの事業拠点で構成し、舶用機械および舶用エンジンの開発・設計・販売からアフターサービス、ライセンス業務までを手掛けます。なお、調達と製造は、当社およびパートナー企業が引き続き実施します。

また、国内での展開に加え、韓国・中国などを中心に海外企業へのライセンス供与と合弁会社の立ち上げを積極的に推進し、顧客・市場に密着したスピード経営を実現して、グローバル競合他社との競争に勝ち抜いていく考えです。

舶用機械・エンジン市場は、中国をはじめとする新興国経済の成長を背景に急拡大しましたが、2008 年の世界的な金融危機以降、市場は急速に収縮して、足元では非常に厳しい環境に至っています。このような市場の“急拡大と収縮”に対し、当社はこれまで、省エネ・環境対応を重視した「プロジェクト MEET※」や、海外アライアンスの展開を主軸とした「グローバル化」、さらには、「アフターサービス強化・拡大」などの施策を推し進めてきました。

今回の事業会社化は、これら施策の更なる強化やスピードアップをはかるもので、これにより、顧客の多様なニーズに応える魅力ある舶用機械・舶用エンジンを迅速に提供していきます。

新事業会社は、当社 100%出資の MHI ディーゼルサービスエンジニアリング株式会社（兵庫県神戸市）を承継会社として事業を吸収分割して発足させます。MHI ディーゼルサービスエンジニアリングは 1977 年設立の当社原動機ディーゼル事業のサービス会社ですが、今回の事業吸収分割を機に、本社を長崎に移すとともに社名も変更し、新たな事業会社の陣容を整えることとなります。

当社はこの事業会社と密接に連携し、その事業展開を全面的に支援していくとともに、グループとして最適の事業運営を実現していきます。

※プロジェクト MEET : **M**itsubishi Marine **E**nergy & **E**nvironmental **T**echnical Solution-system、舶用機械・技術の組み合わせによる省エネ・親環境対応ソリューション事業

担当窓口：原動機事業本部 舶用機械・エンジン事業部

以 上